

(県営丹南バスを利用されている保護者の皆様へ)

各種感染症への対応について

県営丹南バスを利用する児童生徒およびその家族で感染症を発症し、またはその疑いがある場合は、速やかに学級担任に連絡してください。なお、感染拡大を防ぐため、バスへの乗車については御遠慮いただきますよう御理解ください。以下の表は、感染力が強く、学校において短期間で感染拡大が予想されるため出席停止となる感染症ですので、参考にしてください。

【参考資料】学校伝染病一覧

病名	主な症状	潜伏期間	感染期間	感染経路	出席停止の期間
新型コロナウイルス感染症	発熱、頭痛、倦怠感などの風邪に似た症状 味覚・嗅覚の異常	1～14日	発症2日後～ 発症後7～10日	飛沫	発症後5日を経過し、かつ症状が軽快した後1日を経過するまで
インフルエンザ	風邪よりも顕著な 発熱・頭痛・腰痛	1～2日	発病後3～4日		発症後5日経過し、かつ解熱後2日間
流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ)	耳下腺の膨張・圧痛・ 発熱	2～3週	膨張前7日～ 膨張後9日		腫れが出た後5日経過し、全身状態が良好になるまで
百日ぜき	特有の激しいせき、 風邪に似た症状	1～2週	1～4週		特有のせきが消える、または5日間の抗菌性物質製剤による治療終了まで
麻疹 (はしか)	全身の発疹、発熱・ せき・鼻水	9～12日	発疹出現の前5～ 後4日		解熱後3日間を経過するまで
風疹 (三日はしか)	発熱・発疹 頸部リンパ節腫脹	2～3週	発疹前7日～発疹 後7日		発疹が消失するまで
水痘 (水ぼうそう)	発熱・水疱性皮疹及び 粘膜疹	2～3週	全ての発疹が痂 皮化する(かさぶ たになる)まで		全ての発疹が痂皮化する(かさぶたになる)まで
咽頭結膜熱 (プール熱)	発熱・結膜炎・咽頭炎・ 頸部リンパ節腫脹	5～7日	4週間	飛沫 接触	主症状の消滅後2日間を経過するまで
結核	風邪に似た症状、せき・ たん・発熱・胸痛	4週～ 6ヶ月	患者から直接排 菌のある間	飛沫	医師が伝染の恐れはないと判断するまで
髄膜炎菌性髄膜炎	高熱・頭痛・嘔吐・頸部 硬直・早期の治療が 必要	2～5日		飛沫	医師が伝染の恐れはないと判断するまで

●保護者へのお願い

・①もしくは②または③の場合はバスに乗車できません。

① 家族または本人に37.5℃以上の発熱がある場合

② 家族または本人が平熱より1℃以上高い場合

③ 風邪症状が見られる場合(咳、鼻水、咽頭痛など)

・児童生徒は原則マスクを着用する。(マスク着用が難しい児童生徒は、感染状況に応じ乗車できない場合があります。)